



何よりもいのち、大軍拡・大增税ノー！ 税の集め方・使い方の抜本的見直しを求める請願

【請願趣旨】

賃金は上がらないのに物価高騰で貧困と格差がさらに広がり、記録的な豪雨と猛暑が列島を襲い、気象災害が深刻化するなど、国民の暮らしは疲弊しています。抜本対策が求められているにもかかわらず、岸田政権はその願いに背を向け、敵基地攻撃能力の保有と軍事費 43 兆円など軍事優先の戦争国家づくりへ暴走しています。

いまこそ持続可能な社会へ、軍事ではなく、9条をはじめ日本国憲法にもとづく暮らし・福祉・教育優先、平和とジェンダー平等の政治こそ求められます。

2024 年度予算案の審議にあたり、以下、要請します。

【請願項目】

- 1、物価高騰対策として、いまずぐ消費税率を5%に引き下げること。インボイス制度は中止すること。
- 1、沖縄・辺野古新基地建設を中止し、敵基地攻撃能力をもつ兵器購入や全国の自衛隊基地強靱化、オスプレイの全国配備や超低空飛行をやめること。軍事費2倍化を中止し、削減すること。
- 1、発がん性の恐れがあるPFAS^{ピーファス}（有機フッ素化合物）の環境調査（水質や土壌など）や住民の血液検査をおこない、米軍基地など汚染源を特定し、対策を抜本的に強化すること。
- 1、気候危機打開へ、省エネルギー対策（既存住宅の高断熱化補助制度など）を強化し、原発ゼロ、石炭火力廃止を決断し、地域主体の再生可能エネルギー拡大に財政支援をおこなうこと。
- 1、憲法に違反し、政治劣化をもたらす政党助成金をただちに廃止すること。

※名前、住所も郡や丁目、番地などを省略せず、一人ひとり明記を。「同上」「〃」、鉛筆使用は無効です。

名 前	住 所
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

